

JFA バーモントカップ 第 35 回全日本 U-12 フットサル選手権 福岡県大会

<大会要項>

1. 名 称 JFA バーモントカップ 第 35 回全日本 U-12 フットサル選手権 福岡県大会
2. 主 催 公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人福岡県サッカー協会
3. 後 援 福岡県教育委員会、北九州市教育委員会、公益財団法人福岡県スポーツ協会
4. 主 管 福岡県サッカー協会フットサル委員会・福岡県フットサル連盟
5. 特別協賛 ハウス食品グループ本社株式会社
6. 協 賛 株式会社グローバルマーケット、株式会社モルテン、株式会社共同写真企画
7. 期日及び会場 1 次ラウンド：2025 年 6 月 28 日（土）筑後広域公園体育館、第一警備 S C
1 次ラウンド：2025 年 6 月 29 日（日）筑後広域公園体育館、第一警備 S C
決勝ラウンド 1 日目：2025 年 7 月 5 日（土）筑後広域公園体育館、第一警備 S C
決勝ラウンド 2 日目：2025 年 7 月 6 日（日）第一警備 S C

※第一警備 S C：第一警備スポーツセンター

8. 参加資格

- (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル 4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ② 前項のチームに所属する2013年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり 3 名までとする。
- (2) サッカーチームの場合
 - ① （公財）日本サッカー協会に「4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ② 前項のチームに所属する2013年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり 3 名までとする。
- (3) 他の都道府県大会、地域大会、地区大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
- (4) 選手および役員は、本県大会において複数のチームで参加できない。
- (5) 選手は、保護者の同意のあるものに限る。
- (6) 引率者は当該チームを指導・掌握し、責任を負うことのできる者であること。
- (7) チームの責任において、スポーツ安全保険に加入していること。

9. 参加チーム数

地区別チーム数は、近年過去 2 年間の地区大会参加チーム数により決定された基本割 22 チームに開催地区（筑後、北九州）2 チームを加えて以下のように決定する。

筑後地区	筑豊地区	筑前地区	福岡地区	北九州地区
5	5	5	4	5

- 10. 競技形式**
- (1) 1次ラウンドは3チームによるリーグ戦とする。リーグ戦の上位2チームによる決勝ラウンドを実施する。
- (2) 1次ラウンドのリーグ戦における順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は以下の順序により決定する。
- ① グループ内の総得失点差
 - ② グループ内の総得点数
 - ③ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - 1) 警告1回 1ポイント
 - 2) 警告2回による退場1回 3ポイント
 - 3) 退場1回 3ポイント
 - 4) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
 - ④ 抽選
- (3) 決勝ラウンドは16チームによるノックアウト方式で行う。

- 11. 競技会規定** 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については本大会の規定を定める。

- ① ピッチ
 - 大きさ：原則として32m×16m
 - センターサークル半径：2.5m
 - ペナルティーエリア四分円の半径：5m
 - ペナルティーマーク：5m
 - 第2ペナルティーマーク：8m
 - 交代ゾーンの長さ：4m
- ② 守備側競技者のボール等から離れる距離
 - フリーキック：4m
 - コーナーキック：4m
 - キックイン：4m
- ③ 使用球：フットサル用3号ボール
- ④ 競技者・役員の数
 - 1) 競技者の数：5名
 - 2) 交代要員の数：9名以内
 - 3) ベンチに入ることができる役員の数：3名以内
 - 4) ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内
- ⑤ 競技者の用具

シューズ：靴底は接地面が飴色、白色もしくは無透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。靴底に突起物があるシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。ただし、靴底が着色されたものでも、ノンマーキング表示が確認できるものであれば、施設が許可をしている場合は使用可能とする。

⑥ 試合時間

- 1) 1次ラウンド及び決勝ラウンド1日目は32分間（各ピリオド16分）のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。（第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで）
- 2) 決勝ラウンド2日目は16分間（各ピリオド8分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。

なお、決勝戦は20分間（各ピリオド10分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。

⑦ 試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝敗が決しない場合）

- 1) 1次ラウンド：引分け
- 2) 決勝ラウンド（決勝戦を除く）：PK方式により勝敗を決定する。
- 3) 決勝戦：6分間（各ピリオド3分間：プレーイングタイム）の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
- 4) 延長戦に入る前のインターバル：5分間
- 5) PK方式に入る前のインターバル：1分間

⑧ 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

⑨ 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できずそれ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

12. 審判

基本、協会派遣審判員とする。

1次ラウンドの第3審を帯同審判で行うため、有資格者を帯同させること。

13. 参加申し込み

- (1) 参加申込書に記載しうる人員は、1チーム当たり25名（選手20名、役員5名）を上限とし、その選手は地区大会に登録した者とする。ただし、3名を上限に選手変更（追加）して、申込みをすることができる。その場合、第8項に定める参加資格を満たすことを条件とする。
- (2) 出場チームは15項に沿って参加料を納入すること。
参加手続きは参加料の振込以外は各地区担当者がまとめておこなうこと。
- (3) 各地区担当者は参加チーム分をまとめて「参加申込書」（データ形式）を、別途案内する大会事務局宛にデータ送信し、「参加申込書」及び「プライバシーポリシー同意書」の原紙を郵送すること。
- (4) 申込締切日：データ、原紙・・・2025年6月1日（日）必着
- (5) 前項のデータ申込み締め切り以降の内容の変更は認めない。

14. ユニフォーム

- (1) （公財）日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- (2) 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- (3) 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- (4) 審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユ

ニフォームを決定する。

- (5) 前項の場合、審判員は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- (6) ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本競技主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
- (7) ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレイヤーと同色でも良いものとする。
- (8) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- (9) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (10) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (11) J クラブ傘下のチームについては、(公社)日本プロサッカーリーグ(J リーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。ユニフォームへの広告表示については本号(15)に準じる。
- (12) シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。
- (13) 選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。
- (14) ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- (15) ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。県サッカー協会へ提出したユニフォーム広告承認申請の写しを携帯しておくこと。

※(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程第 10 条において適用除外を受けた日本プロサッカーリーグ(J リーグ)に所属するクラブの下部組織のチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォーム広告を掲示することが認められる。但し、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告については除外する。

- | | |
|------------------|---|
| 15. 参 加 料 | 1 次ラウンド：20,000 円。2025 年 6 月 9 日(月)までに指定の口座に振り込むこと。
決勝ラウンド 1 日目：5,000 円(進出チームは当日大会本部に納入すること)
決勝ラウンド 2 日目：10,000 円(進出チームは当日大会本部に納入すること) |
| 16. 表 彰 | 優勝チームには優勝カップとトロフィー及び賞状を、準優勝・第 3 位にはトロフィーと賞状を、第 4 位にはトロフィーを授与する。
表彰式を決勝戦終了後に行うので、対象チームは参加すること。 |
| 17. 経 費 | 本大会に出場するための経費はチーム負担とする。 |

18. 組 合 せ 組合せは福岡県サッカー協会フットサル委員会にて厳正に抽選し決定する。尚、1 次ラウンドにおいては各地区の 1 位が同グループに入らないようシードする。
19. 代表者会議 6/28（土）及び 6/29（日）の 1 次ラウンド時に各会場で実施する。
詳細は別途通知する。
20. そ の 他 (1) 本大会に出場する選手は（公財）日本サッカー協会発行の電子登録証の写し（顔写真が登録されたもの、登録選手一覧表でも可）を試合会場に印刷し持参すること。選手の登録が確認できない場合は、試合に出場できないこととする。
- (2) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (3) 運営上ホームチームは決定せず、第 1 ピリオドのチームベンチは、組合せの左側チームがベンチからピッチに向かって左側、右側チームが右側を使用すること。
- (4) 大会中の事故・傷害については、応急処置は主催者で行うが事後処置についてはチーム及び保護者が行うものとし、主催者は一切の責任を負わないものとする。大会に参加する選手は、必ず保険証または保険証のコピーを持参すること。
- (5) 大会中に器物や設備等の破損が生じた場合は、当該チームの加入しているスポーツ安全保険等を適用し修復することとする。
- (6) 優勝チームは 2025 年 8 月 15～17 日に東京都で開催される全国大会に出場の権利を得、義務を負う。
- (7) 上位 4 チームのうち希望のあった上位 2 チームに対して、2025 年 12 月に開催予定の「九州ジュニアフットサル大会」への参加資格を与える。
- (8) 熱中症等の対策については、チームで十分に行うこと。
- (9) 会場準備ならびに後片付けをお願いする場合がありますので、ご協力をお願いします。